

2026 年 4 月 10 日

ソフトバンク株式会社

空が見えたら、圏外でも、日本中つながる！「SoftBank Starlink Direct」登場！

## 白戸家のお父さん、ついに宇宙進出！？

上戸彩さん、樋口可南子さん、永尾柚乃さんが

## 宇宙にいるお父さんと交信！

インタビューでは、永尾さんが「4年生になって挑戦したいこと」を告白！

「白戸家 お父さん衛星になる」篇 2026 年 4 月 10 日(金)に放映開始



ソフトバンク株式会社は、空が見えたら、圏外でも、日本中つながるサービス「SoftBank Starlink Direct」の新テレビ CM として、白戸家のメンバー（上戸彩さん、樋口可南子さん、ダンテ・カーヴァーさん、お父さん）と、子役の永尾柚乃さんが出演する「白戸家 お父さん衛星になる」篇（30 秒・15 秒）を、2026 年 4 月 10 日（金）から全国で放映します。

今回の新テレビ CM は、山奥にいるアヤ（上戸さん）たちが、宇宙に打ち上げられた人工衛星ならぬ「お父さん」を通して、海の上で釣りをしている兄（ダンテさん）に誕生日のお祝いメッセージを送るというストーリー。電波が届かない山奥にいるアヤたちと、海の上にいる兄をつなげる様子を通じて、空が見えたら、圏外でも、日本中つながる衛星通信サービス「SoftBank Starlink Direct」が、いよいよ始まることを紹介します。

また、撮影現場での上戸さん、樋口さん、永尾さんたちのほほ笑ましいやりとりや、4 月から小学 4 年生に進級した永尾さんが挑戦したいこと、上戸さん、樋口さん、永尾さんが最近お出かけした場所、宇宙に行けたらやりたいことなどを収録したインタビュー・メイキング動画を、4 月 10 日（金）13 時からソフトバンク公式 YouTube チャンネルで公開します。

## ■「SoftBank Starlink Direct」について

---

ソフトバンク株式会社は、「Starlink」を活用した衛星とスマートフォン(スマホ)との直接通信サービス「SoftBank Starlink Direct」の提供を開始します。「SoftBank Starlink Direct」は、ご使用のスマホが「Starlink」の衛星と直接つながることで、圏外のエリアでも通信ができるサービスです\*1。これまで電波が届かなかった山間部や海上でのコミュニケーションに加え、緊急時や災害時の連絡手段としても屋外の環境下で利用可能です\*2。「SoftBank Starlink Direct」では、テキストメッセージの送受信\*3をはじめ、緊急地震速報など一部の緊急速報メール、対象アプリでのデータ通信ができます。「SoftBank Starlink Direct」の対象アプリとして、「LINE」\*4「PayPay」「Yahoo! JAPAN」など、ソフトバンクのグループ各社が提供する人気アプリを、2026年4月13日から順次ご利用いただけるようになります。

“ソフトバンク”のお客さまと“ワイモバイル”の対象プラン\*5 をご契約のお客さまは、申し込み不要、追加料金なしでご利用いただけます。

また“ワイモバイル”でその他のプラン\*6 をご契約のお客さまや、“LINEMO”\*7 のお客さまは、2026年6月末(予定)まで申し込み不要、追加料金なしで利用可能です。2026年7月(予定)以降は、オプションサービス(月額1,650円)のお申し込みが必要です。

「SoftBank Starlink Direct」の詳細はこちら：

<https://www.softbank.jp//mobile/service/starlink-direct/>

\*1 日本国内における屋外で、地上のSoftBank 5G/4G LTE/4Gの電波が受信できない場合に、「Starlink」の衛星との間に遮へい物がない場所でのみご利用いただけます。建物の密集地や車内、樹木の密集地など、通信衛星との見通しが確保できない場所では、サービスを利用できないことや通信が不安定になることがあります。通信速度は地上のネットワークによるSoftBank 4G/5Gの通信と比べて低速となる場合があります。衛星通信の特性上、接続先の切り替え時に通信が一時的に中断され、利用環境などによっては中断が一定時間継続する場合があります。音声通話および緊急通報はご利用いただけません。

\*2 緊急速報メールは、緊急地震速報、津波警報および災害・避難情報の一部(国民保護情報)の受信に対応しています。

\*3 SMS、MMS、RCS および国際SMSをご利用いただけます。“LINEMO”ではMMSは提供していません。

\*4 「LINE」はテキストによるメッセージや位置情報の送受信などができます。LINEスタンプや絵文字、画像・動画の送受信、音声通話およびビデオ通話などの機能はご利用いただけません。

\*5 “ワイモバイル”でシンプル/シンプル2/シンプル3をご利用のお客さま。

\*6 対象プランは提供条件書をご覧ください。

\*7 “LINEMO”は、法人のお客さまは対象外です。

※ 音声通話および緊急通報は未対応です(2026年4月10日時点)

※ 対応機種および対応OSバージョンは、ウェブにてご確認ください。

※ 一部機種において、サービスを利用するための所定の設定が必要です。詳しくはウェブをご確認ください。

※ 金額は断りがない限り税込みです。

## ■新 CM ストーリー

---

### 「白戸家 お父さん衛星になる」篇(30 秒)

山奥を散策中のアヤ(上戸さん)とお母さん(樋口さん)とゆの(永尾さん)。「あ！ 今日お兄ちゃんの誕生日だ」というアヤの言葉に、お母さんが「忘れてたわ」と返すと、ゆのが「お祝いメールしてあげようよ」と提案。「でも、こんなに山奥だと圏外だから」とスマホを見るお母さん。すると、「俺がつなぐぞー！」というお父さんの声が聞こえ、それに気付いた3人が「お父さん？」と空を見上げると、はるか上空の宇宙で、お父さんが「圏外でも！」とアピール。「送ってみようよ」というゆのの言葉を受けて、さっそくアヤがメッセージを送ると、お父さんが「空が見えたら日本中つなぐぞ」と受け取ったメッセージを飛ばして、海の上で船釣り中の兄に「お誕生日おめでとう！」というメッセージを届けます。「あ、届いた！」と兄。「良かったなー！！」とコクピットで叫ぶお父さんの姿が映ります。

白戸家のリビングで、「…って感じ、衛星通信って」とアヤ。それまでのやりとりは、実はアヤが家族に衛星通信について説明する際の例え話で、父が思わず「俺、衛星か？」とつぶやきます。ここで、「空が見えたら、圏外でも、日本中つながる、SoftBank Starlink Direct はじまる」というナレーションが入り、最後はお父さんが「日本も、世界も、もっとつなげる、ソフトバンク」と呼びかけます。

## ■撮影エピソード

---

### ◇永尾さんとの半年ぶりの再会に上戸さん&樋口さんも大喜び

今回の撮影がおおよそ半年ぶりの顔合わせとなった上戸さん、樋口さん、永尾さん。再会のあいさつを交わした瞬間から、まるで本当の家族のような温かい雰囲気広がりと、現場も自然と和やかな空気に包まれました。撮影の合間に優しく声をかけたり、ちょっかきを出したりと、上戸さんも樋口さんも、永尾さんと久々に共演するのが楽しくて仕方ない様子。上戸さんが永尾さんの髪をそつとなでながら「サラサラだね。毛量も多いなあ(笑)」と話す、樋口さんも「すごくなでやすいの。みんなになでられるから、お地藏さんみたいに髪の毛が光ってきちゃう(笑)」と加わり、3人の会話は尽きることがありません。そんなほほ笑ましいやりとりもあって、現場は終始和気あいあいとしたムードで進行しました。

### ◇“圏外あるある”なアクションを上戸さんが再現！？

圏外の場所でも、スマホで誕生日のお祝いメールが送れることを伝えるシーンでは、監督から「今回は「Starlink」の衛星でつながるという設定なので、スマホを振ったりして、電波を探すような動きはしなくて大丈夫です」と伝えられた上戸さん。「え、こうやってやらなくてもいいですか？」と、頭上にスマホを掲げぐるぐる回すアクションをしてみせると、「肩くらいの高さで持てば大丈夫ですよ」とのアドバイスがありました。電波が入りにくい場所にいる時、誰もが無意識にしているおなじみのしぐさだけに、「昔はよくこうやっていましたよね？」と再び頭上にスマホを掲げた上戸さん。「そうね」「でも、今はそうしなくてもいいんだ」とうなずいた樋口さんと共に、従来の接続方式との違いを実感していました。

### ◇プライベートでも努力家な永尾さんに感嘆の声

休憩中、上戸さんと樋口さんから学校のことについて聞かれ、「本とか持ってこなかったの？」「宿題は？」という質問に、「(撮影前に)全部終わらせました」と答えた永尾さん。しっかりしている永尾さんに、上戸さんも「えらいね」と感心している様子でした。続いて、「何か習い事はやっているんだっけ？」と尋ねられ、永尾さんは「ダンスと、塾と、英語をやっています」と元気よく回答。上戸さん、樋口さんが「英語も！？すごいね！」「そんなに忙しくて行ける？」と驚きの声を上げると、永尾さんは「行けます！」と自信たっぷりに答えていました。

### ◇通信だけでなく3人の心もしっかりつながったOKカット

永尾さんが誕生日のお祝いメールを送ろうと提案するシーンでは、セリフの言い回しを変えて、さまざまなパターンを収録。いずれも完璧な演技でOKテイクを連発していました。また、樋口さんの「つながったわ」というセリフを受けて、3人の顔にパッと光が差し込むシーン。3人は「さっきよりも笑っているね」「頑張った」「こっちの方が自然かな」などと感想を言い合いながら、仲良く映像を確認していました。さらに、宇宙にいるお父さんを探すシーンの撮影では、少しユニークなカメラワークを採用。上戸さん、樋口さん、永尾さんの真上にカメラを設置し、レンズが永尾さんの顔をアップで捉えた状態から、一気にカメラを上につなげる独特のカメラワークによって、まるで宇宙から地球を見下ろすかのようなスケール感たっぷりの映像を演出しました。

### ◇「SoftBank Starlink Direct」のすごさを表現するダンテさん

釣り船に乗って、優雅に海釣りを楽しんでいるダンテさんの元に、家族から誕生日のお祝いメールが届いて驚くシーンは、「Starlink」の衛星通信を活用したソフトバンクの新サービスのすごさを伝える重要なカット。最初のテイクは、ダンテさんはいつもの落ち着いた雰囲気でも冷静にセリフを口にしましたが、「もう少し意外さが伝わる感じで」という監督の演技指導を受けて、次のテイクでその通りのニュアンスを表現。海の上という意外な場所でメールが届いた驚きがより伝わる演技となり、見事にOKをもらいました。

## ■上戸彩さん、樋口可南子さん、永尾柚乃さんインタビュー

——本日のTV-CM撮影の感想を教えてください。

【上戸さん】：半年ぶりぐらいにみんなと会えて、すごくうれしかったです。柚乃ちゃんも久しぶりでしたが、気心知れているというか。ホッとするメンバーになった感じがどんどんします。ね、先輩(笑)。

【樋口さん】：先輩から先にコメントをお願いします。

【永尾さん】：今さらですが、私は白戸家に入っているのかなって。何者か分からない感じというか(笑)。

【上戸さん】：毎回その話になるんだけど。

【樋口さん】：もういい。柚乃ちゃんはもう家族ですから。

【永尾さん】：ワイワイしていて、とても楽しいです。

【樋口さん】: 柚乃ちゃんは空気みたいというか。いて当たり前みたいな感じです。いつもお土産をくださるんですけど、今回は大阪土産でしたね。

【上戸さん】: めちゃくちゃかわいい大阪土産をいただきました。

【樋口さん】: 大阪っぽいものをそれぞれいただいて。

【上戸さん】: 私は食い倒れ人形の首からかけるおやつ入りのポーチで、めちゃくちゃかわいかったです。

【永尾さん】: ポーチの中にラムネが入っています。

【樋口さん】: 私は「アメちゃんいる？」という大阪のおばちゃんの絵が描いてある、ピンクの派手な靴下をいただきました。

【上戸さん】: 他にも、お手紙くださったりとか。本当にいつもありがとう。

【永尾さん】: こちらこそありがとうございます。

——CMでは永尾さんが「空から？」と驚いているシーンがありますが、皆さんが最近驚いた出来事を教えてください。

【上戸さん】: ずっと一緒にお仕事をしていたスタッフの方が、最近同じ地元だったと分かって、「もっと早く言ってよ」という(笑)。もっと地元の話、いろいろできたじゃん、という驚きがありました。

【永尾さん】: 電車に乗る時に使うICカードがあるじゃないですか。あれをピッとしようと思ったらなくて、「やばい、どうしよう…」と思ったら、電車の中に落ちていたみたいで。

【樋口さん】: あったの？

【永尾さん】: ありました。

【上戸さん】:すごい。見つかったことが驚きだね。

【永尾さん】: 見つかったので、ピッてできました。

【上戸さん】: 駅員さんが持っていたの？

【永尾さん】: 電話したらあったみたいで。

【上戸さん】: 良かったね。

【永尾さん】: だから、ホッとしました。

【樋口さん】: 私は、うちの主人が通販でいろんなものを買うんですよ。健康器具とか、「え？」というものが送られてくるんですけど、この間オランウータンのぬいぐるみが届いて。千葉の動物園にオランウータンのぬいぐるみをお母さん代わりにしている、パンチくんという小猿がいるんですけど、この間、主人が見に行っただですよ。その2日後ぐらいに、同じオランウータンのぬいぐるみが送られてきたので、これをどうするかというのが今の悩みです。驚きと、今回はこう来たかという。見に行ったら、同じものが欲しくなっちゃったんでしょうね。

【上戸さん】: 届いたものの、どうするんだと(笑)。

【永尾さん】: 私もそのぬいぐるみ、持っています。

【樋口さん】: あなたも持っているの？ 大きいの？

【永尾さん】:大きいのを持っていて、私はいつも一緒に寝たりとか。ぬいぐるみが家にめっちゃ多くあるので、そこに飾ったりしています。

——今回のCMは山登りをしているシーンから始まりますが、皆さんが最近お出かけした場所を教えてください。

【上戸さん】:この間、家族で弾丸旅行に行きました。近場で、自然が多いところで、空気がきれいで、こういう場所ってすごくいいなと思っていたところで、今回の山登り企画でした。アクティブに動けたので、すごく楽しかったです。周りが山に囲まれたホテルで、そこにアスレチックとかもあって。自然に触れて遊ぶ機会がなかなかないので、すごく貴重な体験だったなと思いました。

【永尾さん】:私はこの前、家族でベトナムに行きました。

【上戸さん】:すごいね。仕事でしょ？

【永尾さん】:いえ、プライベートで。

【上戸さん】:良かったね。

【永尾さん】:そこで水上人形劇を見まして。ベトナム語で何を言っているのか分からなかったんですけど、人形がパタパタ動いて、隣の女性たちが「ヒー、ハー、フウ〜♪」みたいに歌っていて、すごいなと思いました。楽しかったです。ぜひ皆さんも行ってみてください。

【樋口さん】:湯河原でみかん狩りをしました。

【上戸さん】:最高じゃないですか。

【樋口さん】:何年も行っている知り合いの農家さんのところで、ただひたすらみかんを狩るお手伝いなんです。好きなだけ持って帰るのではなく、とにかく何本も木があって、今日の目標みたいな感じでひたすら狩るという。それがすごく気持ち良くて。今もまたみかんを送ってもらったりして、山の思い出とともに食べています。今度持ってきて、みんなにもあげますね。

——新年度ですが、永尾さんが4年生になって挑戦したいことや目標を教えてください。

【永尾さん】:4年生になったらクラブ活動が始まるんですよ。

【上戸さん】:何クラブに入りたいの？

【永尾さん】:入れるか分からないのですが、家庭科クラブに入ろうと思って。

【樋口さん】:そうきた。

【上戸さん】:それは何で？何をやりたいの？

【永尾さん】:お料理を作ったり、ぬいぐるみを作ったり、作る系が大好きなので、クラブ活動を頑張りたいと思います。

——上戸さんと樋口さんは小学生のうちに挑戦しておけばよかったことはありますか？

【上戸さん】:やりたいことを全部やっていましたね。結構遊んでばかりでしたけど、やり残したことはないです。小学校生活に悔いはありません。

【樋口さん】:私はダンスがやりたかった。カッコいいじゃないですか。

【上戸さん】:撮影中も言っていましたよね。

【樋口さん】:柚乃ちゃんがヒップホップをやっていると言ってましたし、あれは小さい時からやった方が絶対に踊れると思います。

【上戸さん】:今は小学校の授業の中にダンスがある学校が多いみたいです。

【樋口さん】:うらやましい。今度、柚乃ちゃんのダンスを見せてね(笑)。

——通信衛星は宇宙から直接つながる仕組みですが、皆さんが宇宙に行けたらやりたいことを教えてください。

【上戸さん】:ご飯を食べたいです。無重力の中でどう動いていくんだろうとか、どうやってパクパクするのかとか、いろいろ食べてみたいです。納豆とか。

【樋口さん】:彩ちゃん、好きだからね。でも、納豆は食べにくそうだね。

【上戸さん】:ビヨーンと浮いたりして(笑)。柚乃ちゃんは？

【永尾さん】:私は絶対、浮いてみたいです。あと、宇宙食を食べてみたいですし、宇宙ステーションに行ってお仕事とかしてみたいです。宇宙服を着て、お仕事しているじゃないですか。私もお仕事してみたいなと思います。

【樋口さん】:惑星に降りられるんでしょうか？

【上戸さん】:降りてみたいですよね。

【樋口さん】:そこでお土産を拾って、写真を撮って、そこから日本と通話ができるようになったら、すごいと思います。違う惑星から日本と通話して、「今、こういうところにいるよ！」みたいな。そういうことをしてみたいです。

## ■新テレビ CM 概要

---

タイトル : 「白戸家 お父さん衛星になる」篇(30秒・15秒)  
出演 : 上戸彩／樋口可南子／ダンテ・カーヴァー／永尾柚乃／白戸家のお父さん  
放映日 : 2026年4月10日(金)  
放映エリア : 全国  
動画 URL : 30秒 <https://youtu.be/dSsOWKCpw6g>

## ■インタビュー・メイキング動画概要

---

出演 : 上戸彩／樋口可南子／ダンテ・カーヴァー／永尾柚乃／白戸家のお父さん  
公開日時 : 2026年4月10日(金)13時  
公開サイト: ソフトバンク公式 YouTube チャンネル <https://youtu.be/Z6WZgaRJtcE>

## ■制作スタッフ

---

CD : 澤本嘉光  
CMプランナー : 水本晋平、田中賢一郎、花田礼  
コピーライター : 上田浩和  
AD : 井本善之  
BP : 小田貴史、西崎倫史、高桑裕介、関勇輔、于子怡  
CP : 林久緒玲  
プロデューサー : 稲垣護、谷口勇人  
プロダクションマネージャー: 木戸彩花  
ディレクター : 伊勢田世山  
カメラマン : 村上ヨシタカ  
ライトマン : 中沢祐介  
美術デザイナー : 山口修  
スタイリスト : 松岳郁子、佐伯敦子、増井芳江、小澤奈月  
ヘアメイク : 中谷圭子、藤垣結圭、橋本申二、佐藤健司  
オフラインエディター : 市原賢治  
オンラインエディター : 白垣絵夢  
ミキサー : 高橋健  
SE : 滝野ますみ  
動物プロダクション : 伊賀紀江  
キャスティング : 植芝禎子、工藤美佳